

## 5/19. 14時過ぎ、NZ 日本総領事公邸訪問



公邸は、真っ白の外観。玄関の真上、中央に黄金色の菊の紋章が輝いていました。

池の坊から分家し400年近い歴史があるという華道・桑原専慶流の皆様は、ホテルで一日だけの花展と体験コーナーなどを開催し、市民との交流を図りました。その展示作品を、器と共に公邸に贈呈されました。



総領事・石田様は、首都ウイリントンでの仕事のため不在でしたが、お茶に招待されました。

奥様は、新宿でのOL経験、NZやこれまで赴任された国のこととお話しされるなど、明るく気さくで、素敵な方でした。室内中央に天皇皇后両陛下のお写真、周囲に日本の多様な工芸品が陳列されていました。シェフ特製3種類のケーキは、いずれも、とても美味しかったです。ご馳走様でした。

帰途、高級住宅街を通りました。電柱はなく、豪邸は全て海に面して建てられています。NZでは、隣家の日照権を保障し家の高さが規定されている・地域住民で話し合い電柱は地下に埋設している・4世帯に1隻の帆船を有する船舶の免許は不要・ハーバー停泊費が年間約30万ドルを要し、その支払いが困難な人は沖に停泊させ、そこまでゴムボートで行く・ゴルフ場が多いことなど生活模様の一端を、ツアー関係者が紹介してくれました。

## マウント・イーデン

シティから車で約 15 分程度。市内で最も標高が高く、196 m の死火山。  
市内全景を見渡せるパノラマ展望台がありました。



すり鉢状にえぐられた火山口



\* 夕暮れ時でもありましたが、空が  
刻々と変化し、雲が流れていきました。